



藤枝ロータリークラブ会報

ガバナー公式訪問例会／小杉苑

会長:土屋 富士子
副会長:村松 繁

幹事: 太田 暢裕
副幹事:武田 浩英・八木 晋介

UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう

● 会長報告

土屋 富士子君

皆様、こんにちは
本日も例会に参加をしていただき、ありがとうございます。



国際ロータリー

2620 地区 2025 から 2026 年度のガバナー稲葉雅之様 地区幹事小川嘉洋様 (オガワ ヨシヒロ) 静岡第 4 グループガバナー補佐 杉本 昭様 事務局長 深沢 英雄様がおいでになられていらっしゃいます。ようこそおいでくださいました。ありがとうございます。

7 月 18 日に藤枝南ロータリークラブへ訪問をしてまいりました。95%とすばらしい出席率でございました。2 名の欠席です。藤枝ロータリーも 90%になりますよう皆さん宜しくお願いいたします。

本日 7 月 23 日という日は、いくつかの興味深い情報を共有させて戴きます。

まず 1 番目に「日本最高気温の日」になっています。

2018 年埼玉県熊谷市で 41.1 度という当時の日本最高気温が記録されました。これはまさに日本列島が沸騰したかのような衝撃的な出来事でした。この記録はその後 2020 年に浜松市で同じく 41.1 度が記録されるまで、日本最高気温として広く知られていました。

気温が 40 度を超えるというのは、もはや「熱中症に注意」というレベルを超えています。

7 月 23 日は、そんな極限の暑さを象徴する日として「日本最高気温の日」と呼ばれるようになりました。

この日は、「熱中症対策の重要性や、環境問題への意識を再確認する日とも言えるでしょう。

他に 7 月が文月 (ふみづき) 23 日でふみの

日ということではだいぶ少なくなりましたが日本郵便が決めました。

他にも米騒動の日、天ぷらの日、乳酸菌の日、不眠の日とか多くの記念日が登録されています。それぞれに想いや物語が込められており日常にちょっとした彩を与えてくれます。

私ごとですが、冷房にあたりすぎ風邪をひいてしまいました。皆様 熱中症もですが冷房病も気を付けて下さいませ。

● 幹事報告

太田 暢裕君

- ・英字版 the Rotarian が届きました。
- ・ガバナー事務局より
台北国際大会についてのお知らせが届きました。

● 出席報告

仲田 廣志君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
29/42 69.04%	31/42 73.80%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○青島彰君 内田君 ○江崎君 ○落合君
○金森君 河森君 ○北島君 ○小西君
○玉木君 ○戸田君 ○松田君 ○望月君
○山口君

※○印は欠席連絡あり

● ビジター

国際ロータリー 2620 地区 稲葉 雅之ガバナー
小川 嘉洋地区幹事
国際ロータリー 2620 地区 第 4 グループ
杉本 昭ガバナー補佐
深沢 英雄ガバナー補佐事務局長

・土屋富士子君

ガバナー稲葉様、ガバナー補佐杉本様、地区幹事小川様、ガバナー補佐事務局長深沢様、本日はようこそおいで下さりありがとうございます。よろしくお願いいたします。

スマイル累計額 14,800円

● **ガバナー挨拶**

国際ローター第 2620

地区

2025-2026 年度

ガバナー

稲葉雅之様

(伊東西 R C)



本年度ガバナーを拝命しました、伊東西ロータリークラブの稲葉雅之です。

2025-26RI 会長予定だったマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏の予期せぬ辞任発表があり、フランチェスコ・アレツォ氏（イタリア、ラゲーザ・ロータリークラブ所属）が新たに会長に選ばれました。『UNITE FOR GOOD（よいことのために手を取りあおう）』は会長メッセージとして継承されますので、空間軸と時間軸において、先にロータリアンから手を差し伸べましょう（The First to Act - Rotarians）。

また、『革新』『継続性』『パートナーシップ』が成長のための【不可欠な3つの柱】と位置づけられ、1.「会員増強の重要性」 2.「継続性の重要性」 3.「パートナーシップの力」

4.「次世代へつなぐロータリー」をポイントとして掲げています。

今回から RI 会長の単年度テーマはメッセージという形に変わり、従来から親しむ『ビジョン声明』が普遍的なテーマのように重きを置かれたということです。

今年の地区大会は12月に伊東市と伊豆市で開催され、国際大会は2026年6月に台北で開催されます。多くのご参加をお待ちしております。

さて、【奉仕、ある視点】と題して、様々な角度からそのあり方を考えていきましょう。

地区の財政的現状として、「米山奨学生 世話クラブ希望数 > 奨学生数」「青少年交換プログラ

ム 派遣人数の低迷」「地区賦課金値上げ」等の課題があり、活動が抑制されている面も見られます。活動資金の改善には収入の増加や支出の減少が必要ですが、会員減少傾向や物価高において、簡単ではありません。

DX や組織のスリム化の推進、「12 のテスト」※の推奨、「クラブ・サポート・ミーティング」を行ったり、発想を変えてみると、何とか「奉仕の成果を落とさず効率化を図りたい」ものです。

（視点①）『ロヒンギャ問題』『身近な平和啓発』

・ミャンマーへの支援件数は多いものの、より深刻とも思われる、迫害され国を追われたロヒンギャ族への支援には、やや及び腰の実態があるようです。奉仕の優先順位を考えさせられます。・軍事政権によって危険な状態にある現在のミャンマー人たちは、かつてのロヒンギャの人たちの人権を思うことができるだろうか。就労や実習で多くのミャンマー人が来日した今、日本のロータリアンの抱く平和について、共感の輪を広げることはできないでしょうか。

（視点②）『会社でワクチン』 「ポリオ根絶あと少し」・寄付増額 ・周知啓発 ・貢献実感 ・参加基盤拡大 一石四鳥となるか。

（視点③）『重点分野の優先順位』

7つの重点分野をよく見ると、「平和構築と紛争予防」に目が留まります。

他の分野の全てにおいて、「平和でありさえすれば」、奉仕活動は効率よく進み、課題は改善するでしょう。紛争のために十分に活動ができない。とにかく「紛争のない平和な世界が望まれる」ということです。

<入会してよかった>

「ロータリーの例会は、人生の道場。人づくりの修練の場である」（米山梅吉）

「よいことのために、親睦からの、手を取りあって、ロータリアンから、笑顔の奉仕を、はじめましょう。」

※「12 のテスト」 ①【DEI】②【奉仕効果】③【会員増強】④【真の楽しさ】⑤【奉仕の優先順位】⑥【委員会間連携】⑦【DX 推進】⑧【寛容の精神】⑨【親睦からの笑顔で奉仕】⑩【ロータリーカード】⑪【3 YEARS】⑫【アンチ ハラスメント】





ソングリーダー…… 菅原慎司君
ソング…… 我らが藤枝ロータリー

四つのテスト



《8月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
4	5	6	7	8
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
11	12	13	14	15
閉局	10:00～ 16:00	閉局	閉局	閉局
18	19	20	21	22
閉局	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
25	26	27	28	29
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

事務局

〒426-0037

藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21

TEL054-647-2300 FAX054-647-2040

E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

(担当／朝比奈 茂輝君)